

コロナ禍で行われた研修会と 市民公開講座の取り組み



大分大学医学部附属病院肝疾患相談センター 看護師 藤田幸子

はじめに

中止

世界肝炎デーの取り組み（県主催）

大分県の活動

状況をみながら

肝臓教室	4月	中止
	5月	中止
	6月	外来患者のみ対象
	7月	外来患者のみ対象
	8月	外来患者のみ対象
	9月	入院患者のみ対象
	10月	入院患者のみ対象
	11月	外来患者のみ対象
	12月から	中止 紙面

実施

研修会

6月25日（オンライン）

11月（市民公開講座と兼ねて）

3月2日予定（オンライン）

養成講座 9月13日（集合型）

市民公開講座 11月15日（集合型）

家族支援講座 2月（動画配信）

肝炎医療コーディネーター研修会

特徴

テーマに基づき講演
グループごとの討論
総合ディスカッション
時間は90分
場所は集まり易い駅の周辺



3~4ヶ月毎の開催
2020/3に予定されていた研修
会は中止となった

研修会



課題としたこと

- Coにアンケート調査（ネット環境 オンライン研修会希望の有無）
- 開催時間
- 総合討論の方法

肝炎医療コーディネーター研修会

課題としたこと

□Coにアンケート調査（ネット環境 オンライン研修会希望の有無）

4月にアンケート調査実施（往復はがき）

回収率60%

結果：ネット環境が整っている86%

そのうちオンライン研修会希望者75%

□開催時間

開始時間 18：30から

45分（通常の半分の時間）

演者2名は各15ふん 総合討論15分

□総合討論の方法

質問に返答

講評

肝炎医療コーディネーター研修会



【注意】
初夏の候、皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、下記のとおりオンラインにて、セミナーを開催させて頂く運びとなりました。万障お繰り合わせのうえ、ご参加賜りますようお願い申し上げます。肝炎医療コーディネーターで、参加可能な方は、オンライン配信 (Zoom) のURLを事前にメールにて送付いたします。開催時刻10分前になりましたら、URLをクリックし、ご参加準備をお願い申し上げます。

第24回肝炎医療コーディネーター 初オンライン 研修会 開催

開催日時：令和2年6月25日(木) 18:30~19:15

【内容】

総司会 遠藤美月先生 (大分大学医学部附属病院肝炎相談センター)

講演①「見えてきた!?肝炎医療コーディネーターのこれから・・・」

～私たちにできること～ 藤田幸子先生 (15分)

(大分大学医学部附属病院肝炎相談センター 看護師・肝炎医療コーディネーター)

講演②「C型肝炎最新の治療と撲滅に向けて」

本田浩一先生 (15分)

(大分大学医学部附属病院消化器内科 講師・医局長)

【講師】

清家正隆先生 (医療法人徳心会大分循環器病院 副院長)



オンライン配信について
※オンライン配信はZoomで行います。今回初めて使用する方は、メールにてお送りしたURLをクリックし、事前にダウンロードしておく、開始時刻にスムーズに接続できます。
(事前のダウンロードは、メールが届いた時点、当日でなくても可能です)
(インストールは、料金はかかりません)

主催)大分大学医学部附属病院肝炎相談センター
後援)大分県・大分県薬剤師会・大分県看護協会

オンライン

- ・参加しやすかった。今後も参加したい
- ・時間はちょうど良い
- ・会場に行く時間がカットできて時間が有意義に使えた
- ・自宅や病院で研修を受けられるのは助かる
- ・今までなかなか参加できなかったのですが、今回初めて参加しました

研修内容

- ・基礎的なことが学べてよかった
- ・Coの役割について改めて考えることができた
- ・顔出しは恥ずかしいけど皆さんの頑張りにモチベーションアップに繋がった

・資料が手元にあると理解が深まる

- ・質問事項などはチャットを利用すれば参加型になるのでは
- ・マイクのハウリングが生じていたのであらかじめ確認しておくといい
- ・せっかくのオンライン研修会なので院内のDrや近隣の開業医の先生にも聞いていただいたらHCV抗体陽性者の拾い上げに幅が広がりそう
- ・マイクがオンになっていたことに気付かず子供の声が入ってしまいご迷惑をかけました

市民公開講座

市民公開
講座



研修会

特徴

高齢者が多い
初めての参加者が半分
患者や家族が半分
県内3か所から5か所で開催

6/25に研修会
9/13に養成講座

課題としたこと

- 開催時期・時間・場所
- 効果的な啓蒙活動
- 感染予防行動
- Coの研修会も同時に開催

市民公開講座＋研修会

課題としたこと

□開催時期・時間・場所

11月15日（日）1時間30分（30分短縮）1200名定員の場所

□効果的な啓蒙活動

地元の新聞社の取材
テーブルテレビの撮影
（*チラシ配布は行わなかった）

□Coの研修会も同時に開催

参加できない方はオンライン参加も可

市民公開講座＋研修会

課題としたこと

□感染予防行動

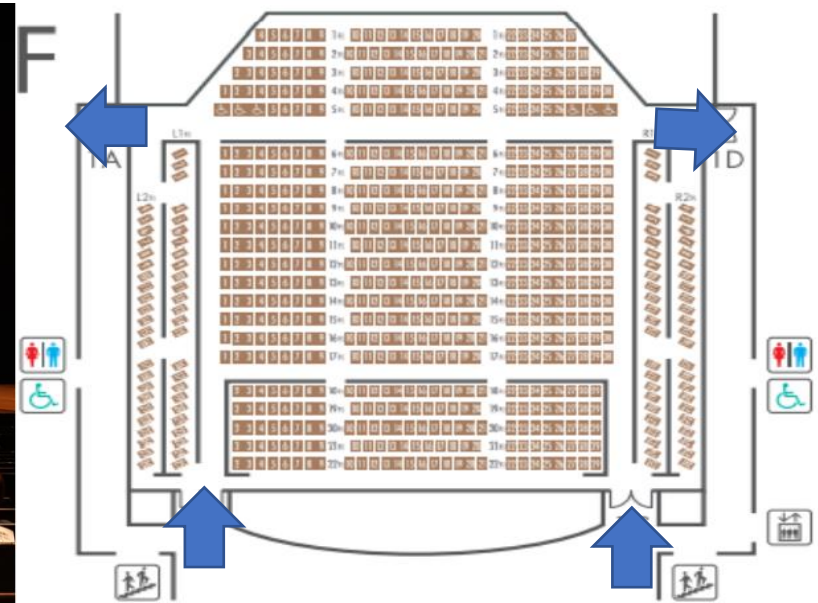
定員100名

事前申込制

名簿作成

消毒 座席

入場から退場まで密にならないように案内



市民公開講座＋研修会

テーマ「めざせ健康金メダル」

○明るい肝臓病の未来～治るようになった肝炎、長生きできるようになった肝がん～

演者10分

○肝炎医療コーディネーターに聞いてみよう！～肝炎撲滅に向けて知ってほしい3つのこと～

休憩なし

○健康寿命を延ばす生後1000日の過ごし方

○健康寿命を延ばすために日々の食事からできること

会場からの質問
なし

○大分県における健康寿命日本一に向けた取り組み
(特別講演：県の担当者)

●総合討論「肝臓病のこれまで、これから」

Coはオンライン
参加も可

市民公開講座+研修会

参加者112名（会場）

一般市民 90名

肝炎医療コーディネーター 22名

オンライン参加者4名（肝炎医療コーディネーター）

市民公開講座

参加者の年齢→20代から60代が大半

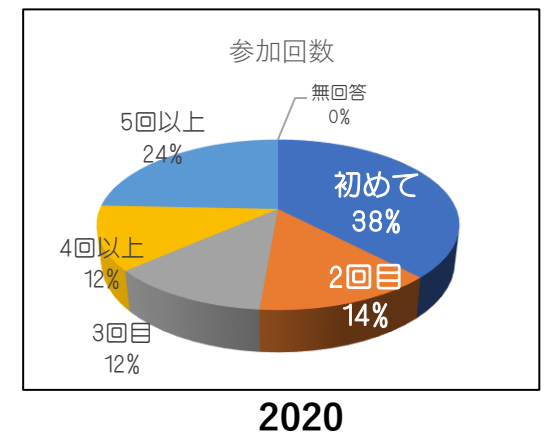
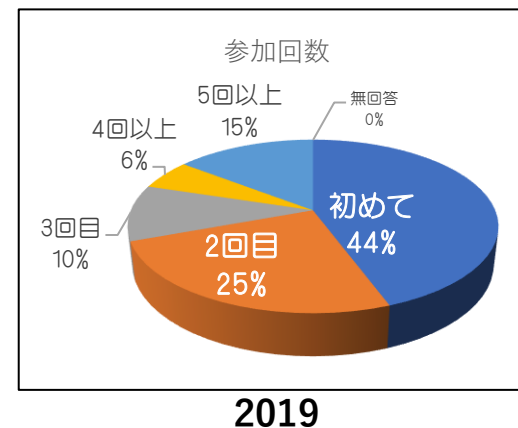
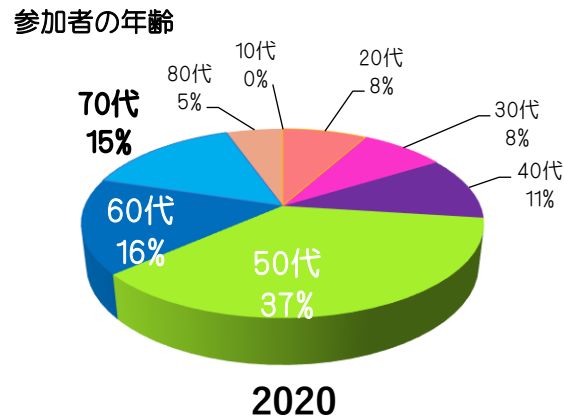
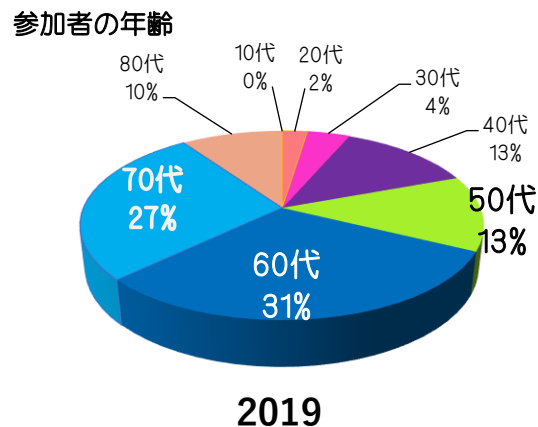
参加回数→初めて参加する人が多い

患者・家族：40%

大分市が大半

研修会

ハイブリッド形式で行った



まとめ

- *研修会は年に3回（2021/3予定）開催方法は違ったが、例年通りに開催することができた
- *研修会・市民公開講座、それぞれの課題を明確にし、問題解決に取り組むことができた
- *オンライン研修会は時間を効率的に使用できること、物理的な問題の解決など、概ね好評であったが、課題も見えてきた
- *感染拡大の状況下ではオンライン研修会は有効である
- *研修会、市民公開講座は今後も継続していく必要がある